

①中小企業の経営支援に関する取組状況

当金庫では、営業店と企業支援専担部署の連携による取引先に対する経営改善支援の取組に加えて、外部の中小企業診断士等の活用を図るなど、取引先企業に対する経営相談・支援に取り組んでおります。

経営状態の厳しい先を対象に経営改善支援先を選定していることから、多数の取引先のランクアップは難しい状況下ではありますが、2023年度は、経営改善支援先から3先のランクアップ実績を上げております。

a. 創業・新規事業開拓の支援

件数	14件	金額	56百万円
----	-----	----	-------

b. 成長段階における支援

取引企業間のビジネス機会創出・親睦を図る取組や大多数の事業者が課題に掲げる販路拡大に資する「ビジネス交流会」、また、様々な経営上の課題解決を図ることを目的とする「新現役交流会」を過年度から継続的に実施しております。

◆ビジネス機会の創出や課題解決に向けて「ビジネス交流会」の開催

シグマバンクグループ（足立成和信金・亀有信金・東栄信金・当金庫）は業務提携活動として「ビジネス交流会」を開催しております。会場には「課題解決相談エリア」を新設し、東京都よろず支援拠点、東京税理士会、東京弁護士会などの外部専門機関を招聘、ビジネスマッチングに加え、取引先企業が抱える多種多様な課題解決の機会提供にも取り組んでおります。2023年8月には、第12回シグマバンクグループ「ビジネス交流会」を開催いたしました。



◆「新現役交流会」の開催

「新現役交流会」は、豊富な実務経験や専門性のある人材が不足しがちである取引先中小企業と新現役（企業を退職した人、退職予定者など）との「人材マッチング」を行う取組です。2023年11月には、第12回「新現役交流会」を開催いたしました。

c. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

◆「経営者保証に関する取組方針」及び「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

当金庫では、「経営者保証に関する「ガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を以下のとおり策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

(1) 経営者保証に関する取組方針

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」（以下、「ガイドライン」という。）の趣旨や内容を踏まえ、同ガイドラインを融資慣行として浸透・定着していくために、以下のとおり取り組みます。

- ① お客様から融資等資金調達のお申込みがあった場合、当金庫では、お客様のガイドラインの要件の充足や経営状況等を総合的に判断する中で、経営者保証を求めない可能性や経営者保証の機能を代替する融資手法（一定の金利の上乗せ等）を活用する可能性について、お客様の意向を踏まえたうえで検討いたします。
- ② 上記の検討を行った結果、経営者保証を求めることがやむを得ないと判断し、経営者保証を提供いただく場合、当金庫はお客様の理解と納得を得ることを目的に、保証契約の必要性等に関する丁寧かつ具体的な説明を行います。
- ③ 経営者保証を提供いただく場合、お客様の資産及び収入の状況、融資額、信用状況、情報開示の姿勢等を総合的に勘案して、適切な保証金額の設定に努めます。
- ④ お客様から既存の保証の変更・解除等の申入れがあった場合は、ガイドラインに即して改めて経営者保証の必要性や適切な保証金額等について真摯かつ柔軟に検討を行うと共に、その検討結果について丁寧かつ具体的な説明を行います。
- ⑤ 事業承継時には、原則として前経営者、後継者の双方から二重で経営者保証は求めないこととし、例外的に二重で保証を求めることが必要な場合には、丁寧かつ具体的な説明を行います。
また、後継者に当然に保証を引き継いでいただくのではなく、その必要性を改めて検討いたします。
- ⑥ お客様からガイドラインに基づく保証債務整理の申し出を受けた場合には、ガイドラインに即して誠実に対応いたします。

(2) 「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

	2023年度
新規に無保証で融資した件数（ABLを活用し、無保証で融資したものは除く）	844件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	49.6%
新規融資のうち監督指針に基づく適切な対応を行った割合	100.0%
保証契約を解除した件数	32件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限定)	0件

d. 金融仲介の取組

当金庫本店が所在する江戸川区をはじめ、商工会議所、法人会、中小企業再生支援協議会、中小企業振興公社、日本政策金融公庫等とも連携強化を推し進めると共に、外部専門機関・諸団体とも幅広く連携しながら、地域金融機関として実効性のあるコンサルティング機能や金融仲介機能を発揮すべく取組の強化を図っております。

◆日本政策金融公庫との協調融資商品の推進

2017年10月から、日本政策金融公庫と創業企業向けの「こましん創業サポートローン」、地元中小企業向けの「こましん地域サポートローン」の2つの協調融資商品の取扱を開始し営業店の積極的な推進により、協調融資商品で多くの取扱実績を挙げております。また、2020年2月からは協調融資のラインアップを充実させ、「創業」、「成長」、「事業再生」、「事業承継」の企業のライフステージに合わせた円滑な資金提供と資金調達手段の多様化が、当金庫と日本政策金融公庫との相互連携により可能となっております。



◆東京都よろず支援拠点や東都経営力向上センターなどの活用

東京都信用金庫協会が実施機関となっている「東京都よろず支援拠点」は、国が設置する中小企業・創業希望の方などのための経営相談所で「無料で」、「何回でも」取引先企業が抱える“よろず”の課題などに対して相談できる機能を有しています。2023年度には、取引先4企業が同拠点への相談を通じて課題解決に向け取り組みました。当金庫では、職員のコンサルティング能力向上に努めておりますが、特に専門性の高い課題に対しては、即効性や実効性を鑑み、業務連携している外部専門機関への仲介を適時実施しております。



同じく業務連携している「東都経営力向上センター」は中小企業診断士を中核とする他士業専門家を加えた“ワンストップ”の課題解決機能を有する機関です。

同センターは幅広い業務を行っておりますが、特に強みとする設備投資などに対する各種補助金・助成金申請に対して、取引先企業の申請書作成において事務負担軽減や保有するノウハウを活かして高い採択率を挙げていることから、同センターとの個別相談会実施や取引先企業の依頼に基づき、同センターへの取次を適時実施しております。本取組は過年度から実施しており、これまでに多くの採択実績を挙げております。

◆「こましんえどがわ創業塾」の開催

地域金融機関である信用金庫には、コンサルティング機能と金融仲介機能を十分に発揮することが求められております。

地域における開業率が低迷している中、当金庫は経営改善支援に対する実践力強化の取組の一環として、創業支援に積極的に取り組んでおります。

江戸川区は、国から産業競争力強化法に基づく「創業支援等事業計画」（地域の創業を促進させるため、市区町村が民間事業者等と連携し創業支援を行う取組）の認定を受けています。

当金庫は、認定連携創業支援事業者として承認されており、江戸川区と連携し、創業支援のための「こましんえどがわ創業塾」を開催しております。



②地域の活性化・地域貢献

●「自転車安全利用広報啓発活動」に参加

当金庫は警視庁指定の自転車安全利用モデル企業であり、JR平井駅北口広場において、チラシや啓発品等の配布による広報啓発活動に参加しております。今後も小松川警察署や地元の町会の方々と共に、地域の安心・安全に貢献してまいります。



●江戸川区環境キャラクターショーへの参加

脱炭素社会の実現に向けた啓蒙活動として、江戸川区が主催する環境キャラクターショーに当金庫のキャラクター「こまちゃん」が参加しました。SDGsの観点から当金庫は江戸川区と協働し、カーボンマイナス推進に取り組んでいます。



●江戸川区内店舗へのアルミ缶回収ボックス設置

江戸川区「環境みらい基金」との協働により、資源循環型社会構築のため、江戸川区内の店舗にアルミ缶回収ボックスを設置しております。



●清掃活動の実施

地域の美化活動の一環として、職員による店舗周辺のボランティア清掃活動を行っております。加えて毎年、信用金庫の日(6月15日)及び創立記念日(11月11日)の週には、通常より多くの役職員が参加し、より広範囲でのボランティア清掃活動を行っております。



●荒川クリーンエイドへの参加

当金庫は、河川の清掃活動を通じて海洋ごみ問題について考え、豊かな自然を取り戻す活動である荒川クリーンエイドに参加しています。当年度も多数の職員と職員の家族が参加し、ボランティア清掃を実施しました。



●江戸川区食品ロス削減マッチングサービス「タベくるん」の広報活動

江戸川区内の飲食店・小売店と区民を結びつけ、食品ロスになりそうな料理や食材を手軽に購入してもらいマッチングサービス「タベくるん」の普及促進のため、当金庫は区内飲食店等への広報活動を行っております。



●お身体の不自由な方に配慮した取組

ハンドセット付ATMや点字ブロックの設置、筆談器やAEDを配備するなど、お身体の不自由なお客様や高齢者の方が安心してご利用いただける店舗づくりに取り組んでいます。これからも皆様に喜んでいただけるよう、更に取組を拡充してまいります。



●サークル活動

当金庫では、お客様との親交を図りながら地域社会の活性化のため、様々なサークル活動を営業店単位で行っております。

●レディースクラブ

女性だけのクラブとして、旅行やレクリエーション等の 행사를随時開催しており、活動を通じて交流の輪を広げていただいております。

●こましん会

ゴルフ競技を通じて幅広い年齢層のお客様同士のご親交を深めていただいております。また、年1回全店舗合同のゴルフ競技会を実施しております。

●BCP訓練の実施

地域金融機関として、BCP(業務継続)態勢整備に資するべく各種危機対応訓練を実施しております。

また、お客様の安全をお守りするために、全営業店及び本部に「非常用ヘルメット」を設置しております。

今後も継続的に各種危機対応訓練の実施や非常用備蓄品等の購入に取り組み、地域のインフラとして大規模地震等を想定した態勢整備の充実を図ってまいります。



●地域社会の一員として

地域と共に次の未来へ歩む信用金庫として、地域行事や祭事、イベントなどにも積極的に参画しており、地域活性化に向けて取り組んでおります。



平井諏訪神社例祭

ひらこフェスタ